

季節性インフルエンザ予防接種の予約はお早めに！！

現在、季節性インフルエンザの予防接種を予約制で行っています。1日に接種できる人数に制限がありますので希望される方はお早めに予約してください。詳しくは10月号の広報うだをご覧ください。詳しくは10月号の広報うだをご覧ください。詳しくは10月号の広報うだをご覧ください。

新型インフルエンザの予防接種につきましては、接種時期等が未定です。決定次第ホームページ等でお知らせいたします。



11月の土曜日の開院日のご案内

7日、21日を平常診察（皮膚科、耳鼻いんこう科、産婦人科は休診）します。また、7日の泌尿器科は休診となります。

看護師（正職員・パート）募集

募集人員 若干名

申し込み 履歴書、資格証明書の写しを提出

院内には保育園も設置しています。潜在看護師の方もお気軽にお問い合わせください。

☎市立病院庶務課

ご来院いただく方へのお願い

外来診察やお見舞い等で来院される方で、発熱、咳、痰、咽頭痛などの症状のある方は必ずマスクを着用して来院してください。

マスクのない場合は窓口で申し出てください。ただし、医療資源であるマスクには限りがありますので、持参いただきますようご協力をお願いします。



糖尿病教室のご案内

毎月第2～4木曜日に開催。40歳以上の方の10人に1人がかかっているとされる糖尿病について、当院の専門スタッフがわかりやすくご説明します。糖尿病と診断された方、糖尿病についてもっと知りたい方、ご家族の方などでも無料でご参加いただけます。一緒に学習をして、正しい自己管理を身につけましょう。



【内容】

第2木曜「糖尿病について」「運動療法について」

第3木曜「食事療法について」

第4木曜「合併症について」「日常の注意点」

【時間】午後2時～3時 【場所】東館2階232号室

11月は12日・19日・26日に行います。

PACS（パックス）ってなに???

9月14日に導入しました

『PACS』（パックス）は Picture Archiving and Communication Systemの略で『医用画像情報システム』とも呼ばれています。

今までのレントゲンフィルムに取って代わって、エックス線やCT、MRI、アンギオ検査等のデジタルの画像データを、院内のネットワークによってモニタに配信するシステムです。

医用画像情報が急速に普及してきた背景には、国のIT化の推進があげられます。電子保存に対する法的な基盤整備とマルチスライスCT（一度にたくさんの断面が撮影できるCT）から発生する大量の画像データの効率的な運用及び電子カルテの推進並びにフィルムレス運用等、医療費の削減政策から一層の拍車がかかりました。

PACSのメリット・・・

迅速かつ効率的な診断が可能となります。

・レントゲンフィルムを作成する時間が省け、袋から取り出してシャーカステンに掛ける必要がないので、効率的な画像観察により患者様の待ち時間の短縮が期待できます。

データ共有により各診療科連携、病診連携が

容易となります。

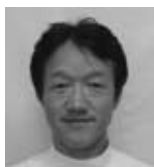
・各診療科で観察できることから、他の診療科での検査の減少が期待できます。また、他の病院・診療所への紹介もCD-Rでのデータのやりとりができ、患者様ご自身のデータを有効活用できます。

ECOにつながるやさしいシステムです。

・電子的にデータを保存するので、今までのようなフィルムを保管する場所が不要となります。また、特別な業者によるフィルムの廃棄や現像液・定着液の廃液がなくなり地球環境にもやさしいシステムと言えます。

このように、今までのようなレントゲンフィルムを持ち運びすることなく、診察室や病棟などの離れた場所において“瞬時”に画像の観察ができる環境は、患者様の診断・治療の効率かつ有効な手段になるものと期待されています。

放射線科では、PACSの管理と運用についてのセキュリティ対策を行い、より一層、医用画像の質の確保と被ばくの低減に努めながら、市民の皆様の健康保持に寄与してまいります。



医療技術部 放射線科長 高嶋 敏光
診療放射線技師（医用画像情報管理士）